

中学校理科の移行措置について

※ 現行課程（明朝体（細字）は省略）に新課程のゴシック体（太字）を追加して指導

※ 明朝体（細字）の内容に付随する内容の取扱い（内取）は当然適用されない

第3学年（平成21・22年度）

	現行課程	新課程
第1分野	<p>(5) 運動の規則性 ア 運動の規則性</p> <p>(7) 運動の速さと向き (4) 力と運動</p> <p>(7) エネルギーの変換と保存</p> <p>(6) 物質と化学反応の利用 ア 物質と化学反応の利用 (7) 酸化と還元</p> <p>(4) 化学変化とエネルギー 【内取3(7)イのうち「イオンを扱わない」】</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー資源</p> <p>(7) エネルギー資源 イ 科学技術と人間（2分野との選択）</p>	<p>(5) 運動とエネルギー ア 運動の規則性 (7) 力のつり合い</p> <p>(4) 運動の速さと向き (7) 力と運動</p> <p>イ 力学的エネルギー (7) 仕事とエネルギー 【内取3(6)ウ 仕事の原理】 (4) 力学的エネルギーの保存</p> <p>(6) 化学変化とイオン</p> <p>ア 水溶液とイオン (7) 水溶液の電気伝導性 (4) 原子の成り立ちとイオン 【内取3(7)ア電子と原子核、陽子、中性子、イオン式】</p> <p>(7) 化学変化と電池 【内取3(7)イのうち「電極で起こる反応を中心に扱う」】</p> <p>イ 酸・アルカリとイオン (7) 酸・アルカリ (4) 中和と塩</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー (7) 様々なエネルギーとその変換 (4) エネルギー資源 イ 科学技術の発展 ウ 自然環境の保全と科学技術の利用</p>
第2分野	<p>(5) 生物の細胞と生殖 ア 生物と細胞 (7) 植物と動物の細胞の特徴</p> <p>(4) 細胞分裂と生物の成長 イ 生物の殖え方 (7) 生物の殖え方</p> <p>(6) 地球と宇宙 ア 天体の動きと地球の自転・公転 (7) 日周運動と自転 (4) 年周運動と公転 イ 太陽系と惑星 (7) 太陽系と惑星、恒星</p> <p>(7) 自然と人間 ア 自然と環境 (7) 自然界のつり合い (4) 自然環境の調査と環境 イ 自然と人間（1分野との選択）</p>	<p>(5) 生命の連続性 ア 生物の成長と殖え方</p> <p>(7) 細胞分裂と生物の成長</p> <p>(4) 生物の殖え方 イ 遺伝の規則性と遺伝子 【内取3(6)ウ 分離の法則、遺伝子の変化による形質の変化、遺伝子の本体はDNAであること】</p> <p>(6) 地球と宇宙 ア 天体の動きと地球の自転・公転 (7) 日周運動と自転 (4) 年周運動と公転 イ 太陽系と恒星 (7) 太陽の様子 (7) 惑星と恒星 (4) 月の運動と見え方 【内取3(7)ウ 日食や月食】</p> <p>(7) 自然と人間 ア 生物と環境 (7) 自然界のつり合い (4) 自然環境の調査と環境保全 イ 自然の恵みと災害 ウ 自然環境の保全と科学技術の利用</p>